

# ベトナムの むかしばなし



古くから語り継がれてきた昔話は、その土地の風土やそこに住む人々の精神性を映し出す鏡。ここベトナムもその例にもれず、数々の民話には、この国の文化を理解するのに大切な要素が詰まっている。紀元前から続いた中国による間接的・直接的な支配。シャム（タイ）やチャンパ（ベトナム中部）をはじめとする周辺地域との関わり。豊富な水がもたらす恵みと災害。そんな逆境の中で編まれた民話から、ベトナムに伝わる思想をひもといてみよう。

監修／冨田健次（ベトナムист・クラブ代表／元大阪外国語大学・大阪大学教授）取材・文／仲尾淳子 デザイン／久保睦 写真提供／勝恵美（MORE PRODUCTION VIETNAM）イラスト提供／ドンアー出版社（NXB Dong A）『ラックロンクアンとオウコー』、『蚊になった妻』、『大蛇を退治したタックサン』／キムドン出版社（NXB Kim Dong）『ホーホアンキエムの起こり』、グエン・フン・ラン（Nguyen Hung Lan）（イラストレーター）『あの世へ行ったトゥー・フォン』／テヅカリョウコ（イラストレーター）『雨を降らせたチャン・コン』

# だから、竜はベトナムの守り神なのだ。



## 『貉竜君 (ラックロンクアン) と 姫姫 (オウコー)』

この民話は、ベトナム版の国づくり神話であり、ベトナムの人びとにとってはもっとも重要な話。水の神、竜王の娘を母に持つヒーロー、貉竜君(ラックロンクアン/Lạc Long Quân)が怪魚や化けギツネ、大木の怪物を次々になぎ倒していく、胸のすくような武勇伝だ。やがて、その100人の子どもたちがベトナム南部にいた「百越族」の祖先になったと伝えられていることから、ベトナムの人びとは、「自分たちは竜の子孫であり、水の神である竜こそが守り神である」と信じている。

むかしむかし、現在のベトナム北部と中国南部にまたがるあたりに嶺南(リンナム/Linh Nam)という地がありました。そこを治めていた涇陽王(キンズオンヴオン)はある日、湖に遊びに行きそこで竜王の娘の竜女に出会います。やがてふたりは恋に落ち、ほどなくして男の子が生まれました。王子は父親と同じように大変な怪力の持ち主で、また、陸上でも水中でも自由に行き来できる不思議な力を持っていました。成長した王子は王となり、貉竜君(ラックロンクアン)と呼ばれるようになりました。

その頃の嶺南(リンナム)はまだ荒れ果てた土地であり、恐ろしい獣や妖怪がうろついている、とても人びとが安心して住めるようなところではありませんでした。そこで貉竜君(ラックロンクアン)は国中をくまなく歩いて見てまわることにしたのです。

まず東南の方へ下った彼は、海岸で長さ500メートル以上もあろうかという怪魚に出くわしました。死闘の

末、貉竜君(ラックロンクアン)の剣によって怪魚は3つに切り裂かれました。怪魚の頭部はたちまちアザラシに変わりましたが、貉竜君(ラックロンクアン)はこれも斬り捨て、その頭を山の上に投げ捨てました。

怪魚を退治したあとに彼が向かったのは竜編(ロンビエン)。ここでは9つの尻尾をもつ化けギツネが村の娘たちに悪さをしていました。三日三晩続いた戦いの末、貉竜君(ラックロンクアン)は見事この化けギツネの首を斬り、その後、水の生き物たちに命じて川の水を持ち上げさせ、滝のような水の流れてギツネの住処だった洞穴を埋め尽くし、たちまちそこを深い淵に変えてしまいました。

次に貉竜君(ラックロンクアン)は山の方へ向かい、天に届くほどまで成長した巨木の怪物を退治し、村の人びとに平安をもたらしました。彼は人びとにイネを植えることを教え、親子としての生き方や夫婦のあり方など、人間としてあるべき姿を説きました。

その頃、嶺南(リンナム)のさらに北方から仙人の一族が攻め寄せてきました。山を支配する仙人の王には、姫姫(オウコー)という美しい娘がおりました。彼女は敵であるはずの貉竜君(ラックロンクアン)の凛々しく美しい姿に夢中になり、妻にしてくれるように頼みます。そうしてふたりは貉竜君(ラックロンクアン)の宮殿に住み、やがて100人の男の子が恵まれました。息子たちのうち50人は仙人の一族である姫姫(オウコー/Âu Cơ)とともに山に残りここを治め、残りの50人は竜の一族である貉竜君(ラックロンクアン)とともに海へ降りてそこを治めることになりました。

100人の子どもたちはやがて皆、丈夫でかっこいい若者に成長し、のちに中国南部にいたと伝えられる「百越族」の祖先となりました。長兄は雄王(フンヴオン/Hùng Vương)と名乗って国王となり、その後18代にも渡って国を治めたということです。



## 民話と現実をつなぐ 『貉竜君 (ラックロンクアン) と 姫姫 (オウコー)』 ゆかりの地

『貉竜君(ラックロンクアン)と姫姫(オウコー)』の民話には、山や湖が登場する。昔話が全くのフィクションではなく、実際に起こったことをベースとして、そこに人びとの憧れや教訓を込めて作られたものであることがよくわかる。

### 狗頭山

貉竜君が3つに斬った怪魚の頭部はアザラシに姿を変えた。その切り捨てて投げられた頭部が狗頭(カウダオ)山になったと言われている。「狗」は犬の意味だが、ベトナム語ではアザラシを「海の犬」と呼ぶため、このように名付けられた。場所は不明。

### 狗頭水

怪魚の胴体は狗頭(カウダオ)山から川に流された。そこは今では狗頭(カウダオ)水と呼ばれている。場所は不明。

### 白竜尾島 Đảo Bạch Long Vĩ

(ハイフォン)  
怪魚の尻尾は貉竜君(ラックロンクアン)によって皮を剥がれ、沖合に浮かぶ島にすっぽりかぶせられた。その島が、白竜尾(バツクロンヴィー)島とされている。

### 紅河 Sông Hồng

(ベトナム北部)  
中国雲南省から発しハノイを経てハイフォン方面へと流れ込む紅河。貉竜君(ラックロンクアン)は化けギツネとの戦い後、この大河に住む生き物たちに命じて川の水を持ち上げさせた。

### 西湖 Hồ Tây

(ハノイ北部)  
化けギツネの洞穴を埋めるために流れ込んだ紅河の水は大地を大きく削り、西湖をつくった。湖の多いハノイ近郊の中でも最も美しい湖として、今も人びとに愛されている。



▲現在のタイ湖



▲ラックロンクアンは通りの名にもなっている

# 時代を越えた英雄、レ・ロイ。

## 還剣 (ホアンキエム) 湖の起こり

重要な目抜き通りの名前には英雄の名前が冠されるベトナム。中でも民族の誇りとして真っ先に名前が挙げられるのはこの人、レ・ロイ (Lê Lợi) かもしれない。15世紀に実在したこの王は、ベトナム全土が中国・明朝の支配に苦しむ中、祖国のために立ち上がり、見事独立を勝ち取った英雄として讃えられている。中国によるベトナム支配のはじまりは紀元前まで遡り、人びとは長きに渡って直接的・間接的に中国からの侵略に悩まされてきた。ベトナムの歴史の大部分はこうした中国封建王朝との戦いであり、これを撃退したレ・ロイは民族にとって大英雄なのだ。この民話では、国づくりの祖「貉竜君 (ラックロンクアン)」がレ・ロイに自分の神剣を授けるところから物語が進んでいく。

むかし、中国の明がベトナムを支配していた頃のお話です。明の乱暴な支配に苦しむ人びとを助けようと、ベトナム北中部のラムソン (Lam Son) で挙兵する人びとが現れました。しかし彼らは満足な武器もなく、何度も明の軍隊に挑んでは打ち負かされていました。これを見ていた海の守り神である貉竜君 (ラックロンクアン) は、彼らに自分の神剣を貸し与えて明軍を撃たせよと決意



しました。ほどなくして、タインホア (Thanh Hóa) の入り江で漁をしていた漁師が、網にかかった見事な剣を見つけます。漁師はこの剣を大切に家にしまいました。漁師がラムソンの兵に加わり、独立のために命がけの戦いに参加するようになったある日のこと、軍の大將であるレ・ロイという人物が彼の家にやってきました。レ・ロイは見事な剣に目を止めますが、よく見ると剣に「順天 / Thuận Thiên」と刻まれていました。ただ、まだそれが神剣だとは誰も気付いていませんでした。その後、敵に追われたレ・ロイは逃げた先のガジュマルの木の上で、輝く剣の柄

を見つけ、あの日見た剣のことを思い出します。彼の思った通り、その宝石を散りばめた柄はあの見事な剣にぴったりと合いました。剣を大切に守っていた男は言います。「これは、あなたに大きな仕事をしようという神のお告げです」。それからというもの、レ・ロイの軍は日増しに勢力を強め、神剣はあらゆる戦場で見事な働きをしました。彼らは次々に明軍を撃ち倒し、ついにベトナムの地から敵の姿は消え失せました。神の剣は人びとに平和をもたらしたのです。明軍を追い払った翌年のある日、王となったレ・ロイが王宮の前の左望 (ターヴォン) 湖を船で巡っていた時のことです。湖の中ほどで突然大きな金色の亀が姿を現し、こう言いました。「王様、その剣を竜の神にお返しください。」それは、海の神貉竜君 (ラックロンクアン) が遣わせた亀だったのです。王から剣を受け取ると、亀は水に潜って深く深く消えていきました。それ以来、この湖は「還剣 (ホアンキエム) 湖」と呼ばれるようになったということです。

### 民話と現実をつなぐ 巨大亀の救出大作戦

ハノイ市内にある還剣 (ホアンキエム) 湖では、今でも亀たちが大切に保護されながら悠々と泳いでいる。中でもベトナムの人びとの信心深さを表しているのが2011年のエピソード。100歳を超える傷ついた巨大亀が数度目撃されると、人びとはこれを「伝説の巨大亀だ」と考え、大掛かりな捕獲・保護作戦を決定。数千人が見守るなか、特殊部隊の兵士まで参加して行われた大捕り物の末、体重約200kgの亀は無事捕獲され、専門機関で治療された。大英雄レ・ロイの伝説を大切にするベトナムならではのエピソードと言えるだろう。

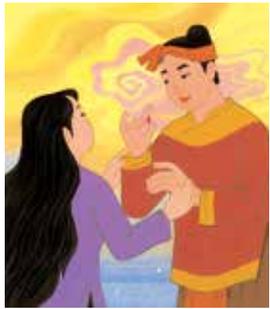


▲ 1968年、湖で捕獲された伝説の巨大亀のはく製

# 愛情に背いた罪は、とてつもなく重い。

死んだ妻を生き返らせるために身を投げ打って手を尽くした夫。仏様の施しで、妻は奇跡的に命を吹き返すが、夫が寝ている間に…人の愛を裏切ると重い罰が待っているという、愛情深いベトナムの人々らしい民話。

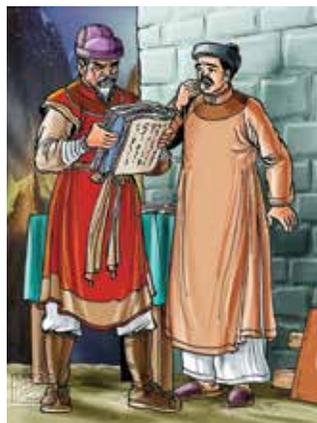
むかしあるところに若くて美しい妻とその夫が住んでいました。しかし不幸にもある日、妻が先だつてしまいました。夫は何としても彼女を生き返らせようと、まじない師に言われた通り死体を毎日抱きしめ、息を吹きかけ続けました。そんなある日、仏様が男のもとへやってきます。「お前の小指を切つて、その血を三滴妻の口に入れなさい」と言われたままにすると、驚いたことに妻は息を吹き返しました。二人はさつそく巨大なワニに乗って故郷へ向かいます。夫がその道中で立派な身なりをした商人と出会いました。商人は目で彼女に心を奪われ、夫が居眠りしている間にそつと甘い言葉をささやきます。妻は軽卒にもお金持ちの商人についていってしまいました。仏様は、夫を裏切つた妻に対して血を三滴返すように言います。言われた通りにすると、妻は再び息絶えてしまいました。そして仏様はその妻の死体を蚊に変えたということです。それ以来、蚊は自分の血がいつも三滴ばかり足りないの、こっそり人に近づいては血を奪おうとしているのだと言われています。



# 現世で悪事をはたらいた報いは…

## あの世へ行ったトゥー・フォン

悪いことばかりして大金持ちになった元役人が、ひょんなことから生きていたうちに死後の世界を覗いてしまう。そこで自分に地獄の苦しみが用意されているのを知った彼は、現世に戻ると死にものぐるいで罪のつぐないをする。「悪いことをする人は地獄へ落ちる」という短絡的な結論ではなく、「罪をつぐない善行を積みればやり直せる」、「最終的に王様に生まれかわることだってできる」という、諦めない考え方が興味深い。



むかし、ベトナム南部のザーディン (Gia Định) 県というところに、トゥー・フォン (Thú Huồng) という、欲張りて残忍な男がいました。彼は役人として勤めている間、多くの人びとに無実の罪をさせては財産を横取りしたりしていたので、人びとに恨まれていました。ある日、「6月1日の真夜中にクアンイエンにあるマインマー市場へ行けば、死んだ人に会える」という話を耳にしたトゥー・フォンは亡き妻に会えるかもしれないと思い、市場にでかけました。市場で再会した妻は、今はあの世の王宮に仕えているといいます。トゥー・フォンは頼み込んで、数日間だけあの世に連れていってもらうことに。そして彼は、震えが止まらないほど恐ろしい光景を目にすることになります。あの世の牢屋では腹を引き裂く部屋、目をくりぬく部屋、手を切り落とす部屋などがあり、中から叫び声が絶え間なく聞こえてきます。肉を切り刻む台のところまで来ると、彼は山積みになされた首かせを見つけます。その中にひときわ大きくて頑丈そうなものを見つけたトゥー・フォンは、それが悪事の限りを尽くして来た自分用に用意されているのだと知り、仰天します。牢屋番の帳簿には、現世でトゥー・フォンがはたらいた悪い行いが全て記されていたのです。

現世に戻った彼は罪の償いに、貧しい人びとに米や金を与え、田や畑を寄付し、全ての財産を売り払い、ビエンホアに仏様をまつる寺まで建て、死ぬまで人びとのために尽くしました。彼の死後、長い長い年月が経ったあとのことです。中国の道光という王様が「自分が生まれたときに手の平には『大南 (当時のベトナム) 国ザーディン県トゥー・フォン』と書かれていた」と話し、ビエンホア (Biên Hòa) のお寺に三体の黄金の像を寄進しました。人びとは、「トゥー・フォンは悔い改めたために、あの世の首かせをなくしたばかりか王に生まれかわった」と噂したということです。

# 見え透いた嘘はすぐばれる。

## 大蛇を退治したタックサン

ベトナムに限らず、民話の中で役人は悪役として登場することが多いが、これもそのひとつ。大蛇を退治した無欲で正直な若者と、その手柄を横取りしようとした悪い役人が登場する。現実の世界はどうであるかはさておき、理想を語れる昔話のなかでは、やはり悪い役人は最後には滅びるのだ。

むかし、山の洞穴に一匹の大蛇がおりました。大蛇に散々苦しめられたその国の王様は、大蛇を退治したものには高い位と王様の娘を与えるというおふれを出しました。

ある日、とある若者タックサン(Thach Sanh)が山での修行を終えて故郷に帰る道すがら、大蛇の生け贄として柱にしばりつけられている王の娘を見つけてきました。

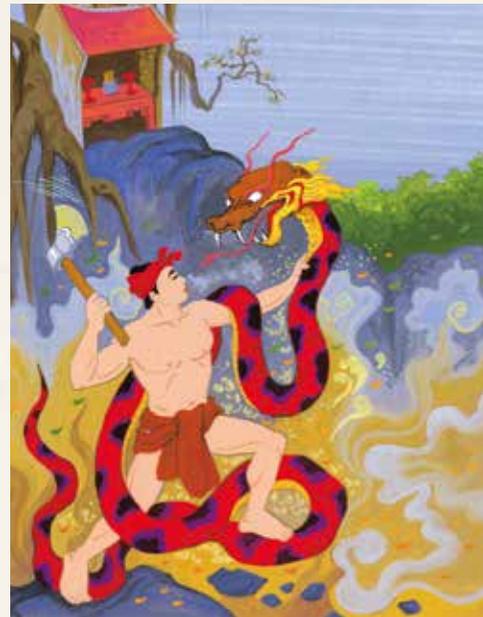
不憫に思った若者は娘を助け、見事な剣さばきで大蛇を打ち取りました。戦いの際、折れた剣先は大蛇の頭に深く刺さって残りました。

若者がその場を去った後

やってきた役人リー・トン(Lý Thông)は、大蛇が死んでいるのを見てしめたと思い、その頭部を持ち帰り王様にそれを示し、自分が大蛇を倒したと進言しました。大喜びの王様はさっそくその役人と娘を結婚させることにし、盛大な宴を催しました。

宴の途中、あの若者がやってきて言います。「大蛇の頭に残っているはずの、剣先を返してもらいに来たのです」と。

事情を知った王様は怒り、悪い役人の代わりに若者をこの席に座らせ、高い位をさずけました。嘘をついた役人はすぐに法廷に送られ、裁かれました。



むかし、チャン・コン(Trần Công)という気のいい男がいました。ある日、ハーホアという村までやってきたチャン・コンはその村が日照り続きで井戸も枯れ果て、人々が一滴の水にも事欠くようになっていたのを知ります。彼は村を救うために雨の女神のところに出かけ、病におかされて仕事ができなくなっていた女神のかわりに雨を降らせる任務を仰せつかります。女神が「いっぺんにたくさん降りまいてはいけない。少しずつ水をまくのだぞ」と言ったにも関わらず、チャン・コンは干ばつに苦しむハーホア村の人々を思うばかりに大量の雨を降らせてしまいました。村は大洪水に襲われ、家も人も木もあとかたもなく消え失せ、チャン・コンは「こんなことになるとは思ってもしなかった」と涙にくれたという事です。



村のために良かれと思ってとった行動がえってあだとなり、その村を壊滅させてしまった男の話。ベトナムの人々の世話好きな面と、やりすぎは災いをもたらすという教訓を滑稽に描いている。

# 何事もほどほどに…

## 雨を降らせたチャン・コン

# 触れてみよう、民話の世界

昔話に登場するヒーローやそこに込められた教訓は、様々な形で現在を生きる私たちにも受け継がれている。

## 日本語で読む、ベトナムの民話

日本におけるベトナム研究の第一人者、富田健次氏の著書では、より多くの民話の世界をのぞくことができる。

ベトナム国内では入手不可能なため、日本で購入することになるが、この国の人びとに古くから伝わる物の考え方を学ぶために、ぜひ一読してほしい。『ベトナムのむかし話(オンデマンド版)』(編・訳 富田健次、偕成社)



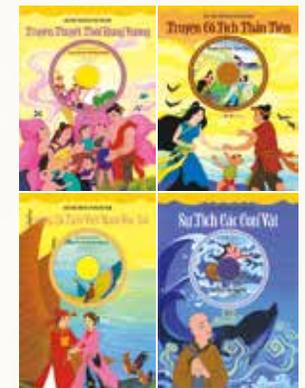
富田健次  
1947年生まれ。東京外国語大学卒。元大阪外国語大学・大阪大学教授。日越の交流を支援する「ベトナムист・クラブ」代表。  
www4.osk.3web.ne.jp/~vnstclub

## 触れてみよう、絵本の世界

月2回開催。日本の絵本を中心に、ベトナム人の子ども向けに読み聞かせを行っている。詳細は、モアプロダクションベトナム(MORE PRODUCTION VIETNAM)へ。  
電話番号：(04) 3974 1405  
メール：info@morevietnam.com



## ベトナム語が読めなくても大丈夫? 絵で見て楽しむ、子ども向け絵本



ベトナム全国の書店でベトナムの絵本は購入できる。1冊1万~1万5000VND(約50~80円)

## 会いに行ける、伝説の英雄たち

日本からの観光客も増えている注目のスポット、ホーチン市郊外のスイティエン公園はベトナムの伝説をモチーフとした装飾の宝庫。一見、摩訶不思議に見える像も実はこの国の英雄...!?他にもベトナム各地にある銅像や水上人形劇、往年の英雄たちの活躍を偲んでみたい。

Suoi Tien THEME PARK  
http://suoitien.com



スイティエン(Suối Tiên)公園のシンボルは実は、国おこしの民話に登場するラッククワン。水をつかさどる竜の神に見守られながら水遊びができる贅沢スポットだったのだ。



レ・ロイの武勇伝の舞台はハノイの中心地、ホアンキエム湖。ここには湖畔にはレ・ロイ像が立ち、湖にせり出す形で白い建物「玉山祠/Đền Ngọc Sơn」が建っている。



水上人形劇の題材はベトナムの伝説や民話。中でもホアンキエム湖の起源を紡ぐ「レ・ロイ王、剣を返す(Truyện Thuyết Lê Lợi Trả Gươm)」は定番の演目として愛されている。



もう一步深いベトナムへ... 出会いを探して、旅に出よう

# もっともっと、 ベトナム!

# APEX

**ホーチミン市事務所**

49 Huynh Tinh Cua St.,  
Dist. 3, HCMC  
Tel: (08) 3936 2112  
Fax: (08) 3936 2122

**スケッチトラベル・ベトナム本店**

ホーチミン市事務所内  
Tel: (08) 3936 2142  
(08) 3936 2148 (法人営業部)  
Fax: (08) 3936 2141

**スケッチトラベル・ドンコイエリア店**

16 Mac Thi Buoï St., Dist. 1, HCMC  
Tel: (08) 3823 5405  
Fax: (08) 3823 0705

**スケッチトラベル  
ロンドゥック工業団地店**

Long Duc Industrial Park,  
Long Duc Ward,  
Long Thanh Dist.,  
Dong Nai Province  
Tel: (061) 320 1010

**ハノイ事務所**

2F, MAY FLOWER Bldg.,  
81 Bui Thi Xuan St.,  
Hai Ba Trung Dist., Hanoi  
Tel: (04) 3944 6550  
Fax: (04) 3944 6548

**スケッチトラベル・ハノイ店**

3F, Lancaster Ha Noi,  
20 Nui Truc St.,  
Ba Dinh Dist., Hanoi  
Tel: (04) 3944 9509  
Fax: (04) 3944 9508

**スケッチトラベル・ダナン店**

222 Tran Phu St.,  
Hai Chau Dist., Da Nang  
Tel: (0511) 356 5332  
Fax: (0511) 382 3999

**エーペックス  
インターナショナル株式会社**

**本社・東京営業部**  
〒160-0022  
東京都新宿区新宿2-15-22  
S2ビル6階  
Tel: (03) 3350 8866 (代表)  
Fax: (03) 3351 9213

**日本・本社**

東京・名古屋・大阪・福岡

アジア旅行をトータルサポート  
エーペックスインターナショナル株式会社  
APEX International Inc.  
www.apex-asia.co.jp

**ベトナム**

ハノイ・ダナン・ホーチミン市

インバウンド事業  
エーペックスベトナム  
APEX Vietnam Travel Corporation

安心の現地サポート  
スケッチトラベル  
Sketch Travel  
www.sketch-travel.com/vietnam

ベトナム人向け日本ツアー  
サムライツアー  
Samurai Tour  
http://dulichnhatban.net

ベトナム生活お得に楽しく  
スケッチポイントカード  
Sketch Point Card  
www.sketch-point.com

情報誌等の制作・広告

スケッチ  
Sketch Co., Ltd.  
ベトナム初の日本語情報誌  
ベトナムスケッチ  
Vietnam Sketch Travel Guidebook  
www.vietnam-sketch.com

ベトナム航空機内誌  
ヘリテージ・ジャパン  
Heritage japan

ベトナム語無料情報誌  
きらら  
Kilala

企業調査はおまかせ

ヴェラック  
VERAC  
www.verac-vn.com  
「今」のベトナム経済を読み解く  
ベトナム経済金融情報  
Vietnam Economic & Financial Report  
www.vefr.net

ベトナム株の最新情報  
ベトナム株情報  
VIET KABU  
www.viet-kabu.com

日刊ベトナムニュース  
ベトジョー  
VIETJO  
www.viet-jo.com

タイ・バンコク  
エーペックスタイランド  
APEX (Thailand) Co., Ltd.

カンボジア・プノンペン&シェムリアップ  
エーペックスカンボジア  
トラベルサービス  
APEX Cambodia  
Travel Service Ltd.

インドネシア・バリ島  
エーペックスバリツアー  
APEX Bali Tour

ラオス・ビエンチャン  
エーペックスラオス  
APEX Laos Co., Ltd.

中国・上海  
エーペックス上海オフィス  
APEX Shanghai Office

ミャンマー・ヤンゴン  
ミャンマーナラ  
エーペックストラベル&ツアーズ  
Myanmar Nara  
APEX Travel & Tours Ltd.

インド・ニューデリー  
エーペックスインド  
トラベルサービス  
APEX India  
Travel Service Pvt. Ltd.